

39-24 新概念立軸超平滑研削盤を用いたダイス工具鋼の 研削特性の検討,

大学院自然科学研究科 教授 安井 平司
大学院自然科学研究科 後期課程 山本 雄記

先に、開発した超平滑研削法を用いて、セラミックスなど、各種材料の仕上げ面粗さが数十 nm の超平滑研削面が得られた。しかし、その除去速度に大きな課題であった。そこで、除去速度を向上させるために、新概念に基づく、立軸超平滑研削法を考案し、研削盤を試作した。本報は、新概念立軸超平滑研削法による、ダイス鋼の研削において、研削液の濃度変化の影響を中心にし、最適な研削条件の検討を行った。

2006 年度精密工学会秋季大会学術講演会講演論文集, pp. 251-252, 2006.09